

カゼロンA

第②類医薬品

製品の特徴

カゼロンAは、解熱・鎮痛効果に優れた、総合感冒薬です。各成分が協力的に働くよう、合理的に配合されていますので鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節・筋肉の痛みなどのかぜの「諸症状」に効果的に作用します。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる。)

1. 次の人は服用しないこと。

(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。(3) 15歳未満の小児。(4) 出産予定日12週以内の妊娠。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと。(眠気等があらわれることがある)

4. 服用前後は飲酒しないこと。 5. 長期連用しないこと。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 授乳中の
人。(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(5) 次の症状のある人。…高熱、
排尿困難 (6) 次の診断を受けた人。…心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、線内障

2. 服用後、次の症状が現れた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、 この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる	泌尿器	排尿困難
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸焼け、胃もたれ、腹痛、下痢、便血、胃腸出血	その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温の低下
精神神経系	めまい		

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状	症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる	腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群 (ステーエンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壞死溶解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目に、唇のだれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿泡)が出来る、全身がだるい、食欲がない等持続したり、急激に悪化する	ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黃疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる	再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする、息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする	無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき、眠気
4. 5~6回服用しても症状が良くならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

● [効能・効果]

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和。

● [用法・用量]

年令	1回服用量	1日服用回数
15才以上	1回 2カプセル	3回

1日3回食後なるべく30分以内に服用してください。15才未満の小児は服用しないこと。

(注意) 定められた用法・用量を守ってください。

● [成分・分量] 1日量(6カプセル) 中

成 分	含 量
アスピリンアルミニウム	1,260mg
アセトアミノフェン	300mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.2mg

成 分	含 量
クエン酸チベピジン	45mg
無水カフェイン	150mg
チアミン硝化物	12mg

なお、添加物として、パレイショデンブン、黄色5号、赤色3号、ゼラチン、酸化チタン、ラウリル硫酸Naを含む。

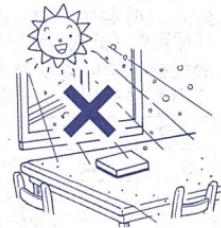
保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに保管すること。
- (2) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。

カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているP T Pシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。

(シートごとのみこむと、のどに突き刺さるなど思わぬ事故につなががあるのでご注意ください。)



副作用被害救済制度：0120-149-931

【製造販売元・お問い合わせ先】

創業明治8年 太陽堂製薬株式会社 お客様相談室

〒635-0153 奈良県高市郡高取町下土佐578

電話 0744-52-2174 (受付時間 8:30~17:00 土・日・祝を除く)